

山口茜さん 応援レポート

平成27年度 全国高等学校バドミントン競技選手権大会

2015年8月10日(月)11(火) 京都府向日市民体育館・西山公園体育館

山口さんは学校対抗とダブルスと個人戦に、フル参戦

インターハイのバドミントン競技は8月7日からスタート。山口さんは学校対抗(勝山高校)、ダブルス、シングルス全てに参戦する。同時期に開催される世界選手権よりも、3年

間ともに練習してきた仲間との最後のインターハイを選び、話題にもなっている。

まず、学校対抗戦と個人ダブルスが行われた7日～9日の結果を振り返ってみたい。



8月7日・8日・9日の結果

学校対抗

<学校対抗戦のルール>

ダブルス2組・シングルス3名で行い、試合順序はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施



学校対抗でのダブルスの写真。コート上でも勝山高校の仲間たちと一緒に。試合中の審判側が山口さん

7日、勝山高校は3-2、3-2、3-1と勝ち進んだ。8日の準決勝で福島富岡ふたば未来学園高校に2-3で敗退。でも**2年連続の全国3位に!**

G147		女子学校対抗 準決勝	
富岡ふたば未来学園 (福島県)		3 - 2	勝山 (福井県)
複1	川上 紗恵奈 仁平 明花	0 15-21 15-21	2 山口 茜 鈴木 映貴
複2	仁平 菜月 吾妻 映弥	2 18-21 21-12 21-14	1 朝倉みなみ 西江 彩花
単1	高橋明日香	2 21-11 21-11	0 川村紗瑛子
単2	仁平 菜月	0 12-21 17-21	2 山口 茜
単3	川上 紗恵奈	2 21-12 21-9	0 西江 彩花

↑準決勝の結果表。山口さんはダブルス・シングルスで参戦し、どちらも勝利

個人ダブルス

9日、4試合を2-0、2-0、2-1、2-1と勝ち進んで11日の準決勝へ。ペアを組む鈴木咲貴さんとは昨年3位の結果だった。

8月10日

個人シングルス

準決勝までの4戦。熱気のなか、山口さんの快進撃が続いた！

10日、シングルのトーナメントが行われる向日市民体育館に向かった。到着して勝山高校のコーチにお会いできたのだが、「暑いので気をつけて」と逆に励まされてしまった。3つのシングル

ス会場のうち、ここだけは冷房設備がないとのこと。バドミントンは風の影響を受けやすいよう窓を閉めて行われるため、会場はまさにサウナ状態だった…。選手も観客も汗だくになっている。

この過酷な暑さで山口さんがバテないかと心配だったが、初戦から準々決勝の4戦を伸びやかなプレーでみせてくれた。向かうところ敵なし、と勝ち進み、**シングルスでも準決勝へ進出だ！**



左上から1戦め、2戦め、3戦め、準々決勝の山口さん。勝ち進む分、ユニフォームの用意も大変そう。コーチ2人に扇がれながらの試合でした

個人シングルス 1戦め～準々決勝までの結果

51	GS 51	山口 茜	2	21-10 21-8	0	野呂 恵夢 伊勢崎清明高校 (群馬県)
75	GS 75	山口 茜	2	21-16 21-5	0	田中 沙季 高松商業高校 (香川県)
87	GS 87	山口 茜	2	21-16 21-8	0	西口 涼子 埼玉栄高校 (埼玉県)
93	GS 93	山口 茜	2	21-12 21-13	0	志田 千陽 青森山田高校 (青森県)

当日の京都の気温予想は
37度



8月11日

個人ダブルス

決戦の日。まずダブルスで昨年の3位を超えたい！

8月11日には、個人戦のダブルスとシングルの準決勝と決勝が行われた。(場所はメイン会場の西山公園体育館。冷房設備あり)

試合は

- ①ダブルス準決勝
- ②シングルス準決勝
- ③ダブルス決勝
- ④シングルス決勝の

順で行われるが、まとめてダブルスの様子からお伝えしたい。

鈴木咲貴さんとは、昨年もペアを組み3位の結果だ。**準決勝は**「こんなペアに勝てる相手なんていない！」と思えるような試合展開で、2-0の**ストレート勝ち**。決勝戦でも

第1ゲームを先取した。ところが、決勝戦の相手はさすが強敵、山口さんペアのリズムを崩して第2ゲームを奪取。山口さんペアは第3ゲームも奪うことができなかった。しかし、昨年を超えた全国第2位の結果は素晴らしい。**準優勝おめでとうございます！**



お互いへの厚い信頼が感じられる、ふたりの調和した動き



個人ダブルス 準決勝・決勝の結果

準決勝						
95	GD 95	山口 茜 ・ 鈴木 咲貴	2	21-12 21-17	0	石橋 舞 ・ 松山 奈未 九州国際大学付属高校 (福岡県)
96	GD 96	志田 千陽 ・ 小田 菜摘	2	21-11 21-9	0	徳能あすか ・ 保原 彩夏 聖ウルスラ学院英智高校 (宮城県)
決勝						
97	GD 97	志田 千陽 ・ 小田 菜摘	2	13-21 21-16 21-12	1	山口 茜 ・ 鈴木 咲貴 勝山高校 (福井県)

8月11日

個人シングルス

注目が集まる女子シングルス。史上初の3連覇を目指す！

ダブルス準決勝で勝利をおさめた山口さん。その後の**シングルの準決勝**でも快調にポイントを重ね、**ストレート勝ち**。相手選手も全国から勝ち上がって来た相当なプレーヤーなのだと思うが、世界ランキングに名を連ねる山口さんの実力が圧倒的なのだろう。

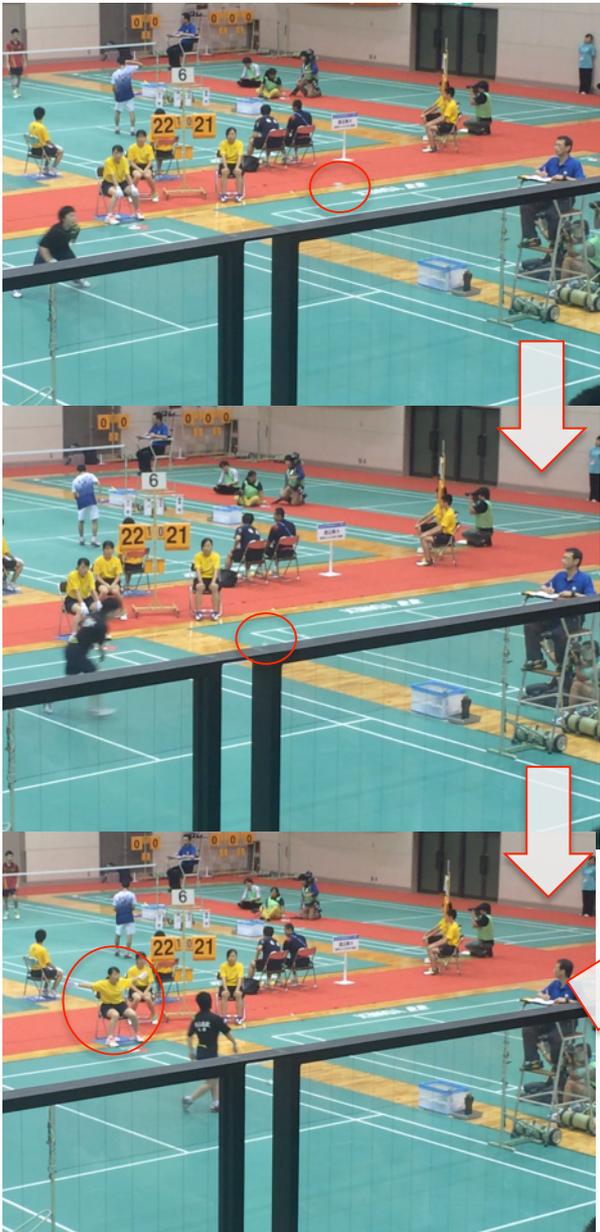
そしてダブルス決勝戦後に

シングルス決勝戦がスタート。スタンドを埋め尽くした満員の観客が、コートを見つめる。

だが、今までの試合のように、相手選手との点差がなかなか開かない。逆に、追いつかれる場面も。インターハイ5日め、19試合を戦った山口さんも疲れたのか、それともダブルス決勝で負けたショックが!?いや、相手選

手も強いのだ。第1ゲームを山口さんが奪ったあとの第2ゲームはお互いに1点を追う大接戦に。20-20と並んだ後、どちらが2ポイント差をつけるのか、会場全体が緊張する。

そして、相手選手が打ち返したシャトルがラインをわずかに外れた。やった！茜さん、**3年連続の優勝**おめでとうございます！



打ち返されたシャトルを追い、ライン超えを示す審判を確認する山口さん。振り返って喜びの笑顔！

個人シングルス 準決勝と決勝の結果

96	96	山口 茜 勝山高校 (福井県)	2	21-11 21-12	0	荒木 萌恵 西武台千葉高校 (千葉県)
97	97	山口 茜 勝山高校 (福井県)	2	21-19 23-21	0	齋藤 菜 埼玉栄高校 (埼玉県)

学校対抗3位 + ダブルス準優勝 + シングルス史上初3連覇
+ 最高の仲間たち。

山口さん、おめでとうございます！



メダルを見せてくれた山口さん。右上は、ペアの鈴木さんとのツーショット



「先生にもメダルかけますよ」「おお、オレは泣かんぞ！」と照れる小林コーチ。私はちょっとぐっときました・・・

山口さんのメダル



勝山高校女子メンバーとの集合写真では、最高にリラックスした笑顔に！